

9. 各種資料

沿革

西暦	年号	年月日	記 事
1908	明治	41.10.01	創設(第五尋常高等小学校内(現在の中央小学校)に付設)
1914	大正	03.12.01	市役所附属建物内に移転
1916		05.06.17	保光苑(現諏訪公園)に独立の建物(木造)を新築開館
1929	昭和	04.01.15	熊澤一衛氏の寄付により、鉄筋2階建の図書館竣工
1945		20.06.18	戦災を受け、木造建物及び17,000冊の図書を焼失 鉄筋建物は市立病院に転用し、図書館は閉鎖
1946		21.03.03	焼け残りの図書を引き上げ、富田と日永に分室を開く
1947		22.11.03	分室を廃止し、元四日市警察署一室に図書館を移転
1949		24.03.01	病院に転用されていた建物が返還されたため、元の場所に図書館再開
1952		27.12.08	富洲原分館開設(宗村佐信氏寄贈)
1955		30.04.01	四日市市立図書館協議会設置
1959		34.07.07	商工資料室別棟が完成(宗村佐信氏寄贈)
1964		39.03.01	富洲原分館を廃止し、北部児童館に転用
		39.11.01	自動車文庫「みなと号」巡回開始
1970		45.04.01	新館の建設計画策定を行う
		45.07.	「日赤三重支部点訳奉仕団四日市点訳友の会」発足
1972		47.06.02	新館建設起工式を挙行
1973		48.03.20	文部省委嘱の図書館サービス網調査研究を実施
		48.07.10	新館(久保田一丁目)開館、旧館は閉鎖
		48.10.30	自動車文庫「みなと号」更新(2世号)
		48.11.01	四日市図書館後援会発足
1974		49.04.01	四日市市立視聴覚ライブラリーを併設
1975		50.05.15	「じどう室だより」創刊
1977		52.07.07	「四日市録音奉仕の会」発足
1978		53.09.02	自動車文庫「かもめ号」巡回開始(2台目)
		53.10.01	「図書分類目録」第1集刊行
		53.11.15	丹羽文雄記念室開設(市立図書館創立70周年)
1981		56.10.01	同和問題関係図書コーナー開設
1983		58.03.31	文化情報誌「泗水」創刊
1984		59.04.24	郷土資料室(現地域資料室)開設
1985		60.10.20	国際親善友好都市コーナー開設(現在は廃止)
1987		62.04.22	ヤングアダルトコーナー開設(現在は廃止)
		62.10.30	自動車文庫「みなと号」更新(3世号)
1988		63.10.01	コンピュータ導入、成人室と児童室の窓口一元化
1989	平成	元.04.01	コンピュータによる貸出業務開始
		元.07.04	図書館データベースシステムとISYキャプテンシステムを結合 「日赤三重支部点訳奉仕団四日市点訳友の会」を「点訳グループくすの木」に改組

西暦	年号	年月日	記 事
1989	平成	元 . 08 . 01	近鉄高架下に駐車場設置(30台)
1990		02 . 04 . 01	部落史関係資料の収集、調査研究を開始
		02 . 08 . 01	視聴覚ライブラリーを四日市市立視聴覚センターへ移管
		02 . 10 . 14	特許資料室を旧理科センター(寺方町)内に移転
1991		03 . 03 . 31	点字図書室を増築(85.11㎡)
		03 . 08 . 09	自動車文庫「かもめ号」更新(2世号)
1993		05 . 04 . 01	開館時間・休館日を変更(祝祭日を開館日とし、木・金曜日は午後7時まで開館時間延長)
			同和問題啓発拠点推進事業を開始
1994		06 . 10 . 10	四日市郷土作家研究紀要「泗楽」創刊
1995		07 . 07 . 25	図書館報「泗泉」創刊
1997		09 . 01 . 11	新システムの導入及びあさけプラザ図書館、環境学習センターとのネットワーク化による貸出業務開始
1998		10 . 07 . 01	開館時間を延長(火・水曜日も午後7時まで開館時間延長)
			「市民リサイクル図書コーナー」設置
		10 . 10 . 23	自動車文庫「みなと号」更新(4世号)
1999		11 . 03 . 31	特許資料室(寺方町)を廃止
		11 . 07 . 01	成人室開架書架を更新
		11 . 12 . 17	三重県図書館情報ネットワークに蔵書データをアップロード
2000		12 . 04 . 01	広域利用覚書締結(三重郡4町〔菰野町・楠町・川越町・朝日町〕)
		12 . 06 . 20	1階書庫(自動車文庫隣)に移動式書架を導入
2001		13 . 01 . 22	消防設備(防火戸・救助袋等)を改修
		13 . 01 . 30	「郷土の作家丹羽文雄の生い立ちとその作品」(CD-ROM)完成
		13 . 03 . 26	空調設備等の改修工事開始
		13 . 03 . 31	四日市図書館後援会を廃止
		13 . 08 . 01	点字・録音図書の図書管理システムスタート
2002		14 . 01 . 01	広域利用覚書締結(員弁郡2町〔大安町・東員町〕)
		14 . 10 . 25	新図書館システムiLiswing21/ux導入
		14 . 11 . 01	インターネットによる蔵書検索開始
ブックディテクションシステム(BDS)の導入			
2003		15 . 04 . 01	自動車文庫の運転業務を民間事業者へ委託
		15 . 06 . 28	自動貸出機を導入
		15 . 07 . 04	1階閉架書庫・資料整理室に移動式書架を導入
		15 . 12 . 01	広域利用覚書締結(いなべ市)
2004		16 . 04 . 01	「点字図書室」を「点字・録音資料室」に改称
		16 . 05 . 07	「市民に求められる図書館検討懇話会」設置
		16 . 08 . 01	図書館に関する市民アンケートを実施
2005		17 . 02 . 07	四日市市と楠町が合併
		17 . 02 . 22	自動車文庫「かもめ号」更新(3世号)
		17 . 03 . 18	「市民に求められる図書館検討懇話会」より『提言』を受ける

西暦	年号	年月日	記 事
2005	平成	17.04.09	児童室に臨時カウンター設置(土・日・祝日の午後、夏休み・冬休み等)
		17.04.20	名誉市民丹羽文雄氏ご逝去
		17.04.21～ 17.05.08	丹羽文雄記念室を常時開室するとともに、カウンター前と玄関ロビーに特設コーナーを設置
		17.09.01	来館者アンケート実施
			毎月毎のテーマコーナーとそれに関連した展示コーナーをカウンター前と玄関ロビーに開設(平成20年度より、テーマは隔月毎とした)
		17.09.29	インターネット蔵書予約開始
2006		18.02.16～ 18.03.10	自動車文庫アンケート実施
		18.03.23	「市民に求められる図書館検討懇話会」から教育長に『意見書』を提出(平成17年度末で解散)
		18.04.01	三館(室)の物流サービスの試行
		18.06.01	広域利用覚書締結(桑名市)
		18.09.26	受変電設備の更新工事(完了)
		18.07.01	三館(室)の物流サービスの本格実施
		18.10.01	自動車文庫での三館(室)の図書返却実施
		18.11.30	丹羽文雄記念室閉室
		18.12.09	博物館に丹羽文雄記念室開室。図書館では、1階成人室に丹羽文雄コーナーを常設。
2007		19.02.10	図書館南側駐車場に時間外用駐車スペース設置
		19.02.20	視聴覚ホールの照明設備を蛍光灯に改善
		19.03.27	児童室にカウンター設置。新刊案内コーナー書架の設置。
			1人用机を1階参考図書・2階閲覧室、3階一般研究室で更新。
			2階地域資料室のコピー機をカラー併用に変更
		19.04.	「図書館のあり方調査研究会」設置(平成22年度末解散)
		19.10.26	図書館情報システムiLiswing21/ux+に更新(休館日15日～25日)
2008		20.03.01	移動図書館車『みなと号』更新(5世号)
		20.08.08～	四日市市立図書館開設100周年記念事業開始
		20.10.01	四日市市立図書館開設100周年
2009		～21.03.08	四日市市立図書館開設100周年記念事業終了
		21.05.13	駅前返却ポスト設置(近鉄四日市駅物産観光ホール内)
		21.09.17	「新しい図書館のあり方検討会」設置(平成22年9月解散)
2010		22.10.15	「新しい図書館のあり方検討会」より教育委員会へ報告書が提出される
2011		23.03.18	視聴覚ホールのアスベスト除去作業(完了)
			新図書館の整備構想策定が、市総合計画(2011～2020年度)に盛り込まれる
2012		24.11.30	視聴覚ホールの空調設備改修工事(完了)
2013		25.03.18	避難所標識(太陽光発電照明付き)及び防災備蓄倉庫が設置される
		25.03.29	エレベーターの入れ替え及び消防設備改修工事(完了)

・歴代館長

期 間		氏 名	期 間		氏 名
自	至		自	至	
明治41	大正 3	大月 皎 (館長事務取扱)	昭和52.07	昭和53.03	桜井 寛
大正 3	大正 7	飯田 盛敏 (館長事務取扱)	昭和53.04	昭和56.03	内藤 壽夫
大正 8	昭和 2	生川 守彝	昭和56.04	昭和58.03	六田 猶裕
昭和 3	昭和 5	渡辺 章六 (館長事務取扱)	昭和58.04	昭和60.03	斎藤 正男
昭和 5	昭和21	水谷 善太郎	昭和60.04	平成元.03	藤浪 敏雄
昭和22.10	昭和24.07	岡島 清一	平成元.04	平成06.03	森 昭源
昭和24.07	昭和29.03	藤井 義憲	平成06.04	平成07.03	若林 正気
昭和29.04	昭和29.05	染川 清一郎 (館長事務取扱)	平成07.04	平成12.03	森 逸郎
昭和29.05	昭和39.07	井上 義政	平成12.04	平成14.03	倉田 哲
昭和39.08	昭和39.09	山本 軍一 (館長事務取扱)	平成14.04	平成16.03	石田 利博
昭和39.10	昭和39.11	水原 壽 (館長事務取扱)	平成16.04	平成21.03	平田 滋宜
昭和39.11	昭和43.03	大橋 昊瑞	平成21.04	平成25.03	大森 正夫
昭和43.04	昭和49.03	大乘 弘熙	平成25.04		川森 信弥
昭和49.04	昭和52.06	久志本 茂臣			



熊澤一衛氏と寄贈された当時の図書館(現 すわ公園交流館)

図書館利用の案内

所在地 四日市市久保田一丁目2番42号

電話：059-352-5108

<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/library>

開館時間：火～金曜日 午前9時30分～午後7時

（児童室、点字・録音資料室、学習室、一般研究室は午後5時まで）

土・日・祝 午前9時30分～午後5時

休館日：毎週月曜日、毎月第2・第4火曜日

年末年始、特別整理期間（6月中の約10日間）

<館内で閲覧される方は>

書棚の本はご自由にご覧ください。1階には一般図書、児童図書、新聞・雑誌、辞典、参考図書、2階には地域資料、地図などがあります。

<本を借りるには>

四日市市、菰野町、川越町、朝日町に在住、在勤、在学の方なら、誰でも本を借りることができます。また、いなべ市、桑名市、東員町にお住まいの方についても貸出券が作れます。「個人貸出申込書」に必要事項を記入の上、住所を確認できるものを添えてカウンター係員へ提出してください。

1人10冊まで、15日間借りられます（自動車文庫は次の巡回日まで）。借りたい本と貸出券を貸出カウンターへお出しください。貸出券は、四日市市立図書館のほか、自動車文庫、あさけプラザ図書館、楠公民館図書室、環境学習センター（本町プラザ内）でもご利用できます。

<本を返すには>

本を返却カウンターへお出しください。貸出券はいりません。図書館が閉まっているときは、玄関右横の「返却ポスト」をご利用ください。

また、近鉄四日市駅高架下にある四日市物産観光ホール内の「駅前返却ポスト」（利用時間 10:00～19:00 火曜日と年末年始などは休み）もご利用ください。

なお、自動車文庫、あさけプラザ図書館、楠公民館図書室の本も返却できます。

<本を探すには>

自分で本の有無を調べたいときは、利用者端末をご利用ください。機械の操作方法が分からなかったり、目的の本が見つからない場合は、係員にお尋ねください。

<書庫内の本を見たいときは>

「書庫内資料請求票」に必要事項を記入し、カウンター係員に提出してください。

< 読みたい本がないときは >

読みたい本が図書館にないときは「予約・リクエストカード」に書名、著者、出版社、価格などを記入して、カウンター係員に提出してください。他の図書館から借りたり、購入するなど、できるだけご要望にお応えします。なお、一定の条件がありますので、詳しくは係員にお尋ねください。

読みたい本が貸出中のときも「予約・リクエストカード」にご記入の上係員に提出してください。インターネットでも予約できます（ただし、あらかじめ、パスワードの設定など窓口での申請手続きが必要です）。

< 調べものの相談は >

調べたいことをカウンターの係員にお尋ねください。調べもののお手伝いをします。ただし、クイズや学校の宿題、法律、医療相談などにはお答えすることができません。

< 複写サービスを受けるには >

図書館にある資料についてのみ、また、同一ページにつき一枚のみ複写サービスが受けられます。「複写申込書」に必要事項を記入し、係員の指示に従ってコピーをしてください。

なお、著作権法に触れる場合や、人権・プライバシーを侵害するおそれのある場合は、複写をお断りすることがあります。

料金は白黒1枚10円、カラー1枚50円です。

図書館の自由に関する宣言(主文) 1979年改訂

図書館は基本的人権のひとつとして知る自由を持つ国民に、資料と施設を提供することを、もっとも重要な任務とする。

この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し実践する。

- 第1. 図書館は資料収集の自由を有する。
- 第2. 図書館は資料提供の自由を有する。
- 第3. 図書館は利用者の秘密を守る。
- 第4. 図書館はすべての検閲に反対する。



図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

社団法人 日本図書館協会 (1979年5月30日 総会決議)

図書館員の倫理綱領(主文) 日本図書館協会

この倫理綱領は、「図書館の自由に関する宣言」によって示された図書館の社会的責任を自覚し、自らの職責を遂行していくための図書館員としての自律的規範である。

(図書館員の基本的態度)

- 第1. 図書館員は、社会の期待と利用者の要求を基本的なよりどころとして職務を遂行する。

(利用者に対する責任)

- 第2. 図書館員は、利用者を差別しない。
- 第3. 図書館員は、利用者の秘密を漏らさない。

(資料に関する責任)

- 第4. 図書館員は、図書館の自由を守り、資料の収集、保存および提供につとめる。
- 第5. 図書館員は、常に資料を知ることにつとめる。

(研修に努める責任)

- 第6. 図書館員は、個人的、集団的に、不断の研修につとめる。

(組織体の一員として)

- 第7. 図書館員は、自館の運営方針や奉仕計画の策定に積極的に参画する。
- 第8. 図書館員は、相互の協力を密にして、集団としての専門的能力の向上につとめる。
- 第9. 図書館員は、図書館奉仕のため適正な労働条件の確保につとめる。

(図書館間の協力)

- 第10. 図書館員は、図書館間の理解と協力につとめる。

(文化創造への寄与)

- 第11. 図書館員は、住民や他団体とも協力して、社会の文化環境の醸成につとめる。
- 第12. 図書館員は、読者の立場に立って出版文化の発展に寄与するようにつとめる。

(1980年6月4日 総会決議)

交通案内

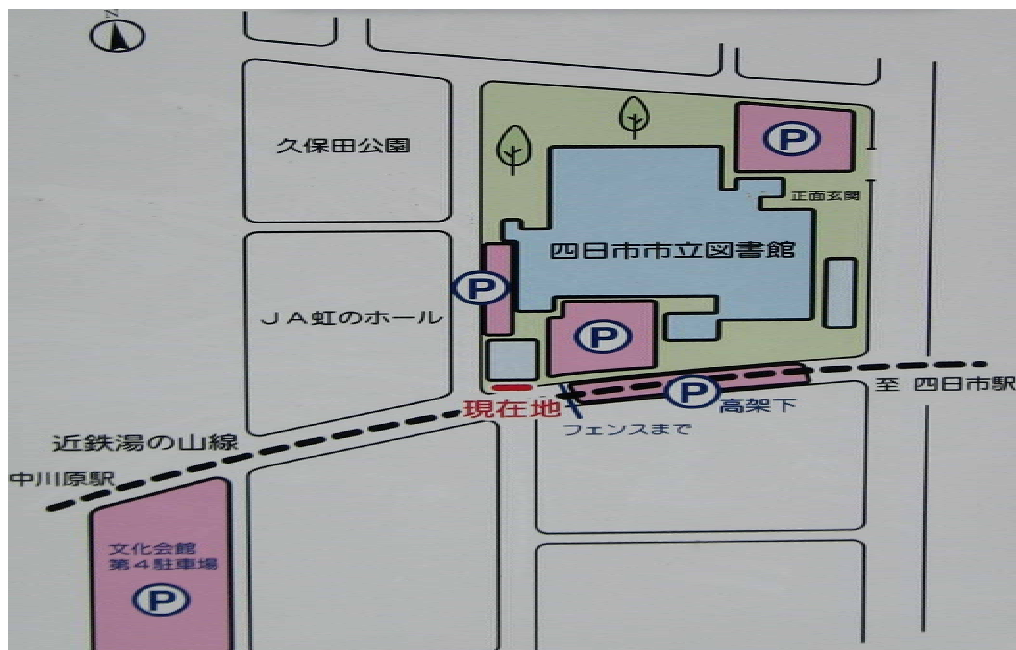


近鉄四日市駅下車徒歩12分

三交バス(市立病院行き、川島悠彩の里行き、三重団地行き、あがたハイツ行き、近鉄高角行き、桜台行き)「市立図書館前」下車徒歩2分

三岐バス(山城駅前行き(除末永経由)、暁学園駅前行き、四日市大学・看護医療大学前行き)「市立図書館前」下車徒歩2分

駐車場位置図



駐車場もありますが、台数も限られておりますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

平成25年度 四日市市立図書館概要

平成25年7月発行

編集	四日市市立図書館
発行	四日市市立図書館
所在地	四日市市久保田一丁目2 - 42
郵便番号	510 - 0821
電話番号	059 - 352 - 5108
FAX番号	059 - 352 - 9897
E-mail	tosyokan@city.yokkaichi.mie.jp
URL	http://www.city.yokkaichi.mie.jp/library